

# 海外生活 エッセー

シドニー事務所

## オーストラリアの誕生日パーティー文化 ～多文化共生と人々の絆を深める特別な一日～

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 太田 秀明 (神奈川県小田原市派遣)

### → 多様な会場で祝う特別な誕生日

オーストラリアでは、誕生日パーティーの文化が非常にユニークで、日本と大きく異なります。多くの場合、誕生日を迎える本人が自らパーティーを企画・主催します。ホームパーティーのほか、レストランやパブ、映画館さらにはクルーザーやリムジンを貸し切るなど、思い出に残るような特別な場所で大勢を招待して祝うことが豪州の誕生日パーティー文化の特徴的な部分です。

### → 子どもの好きなテーマのパーティー

わが子が現地の友達に招待された誕生日パーティーに何度か参加しましたが、特に印象深かったのは幼稚園児の友達が公園で開いたパーティーです。その日は公園の一角が、誕生日の子どもたちの好きなキャラクター、テーマで飾り付けられていました。パーティーが進むにつれて、フェアリーが登場し、ダンスや歌、さらにはフェイスペインティング、手遊びなどで子どもたちを楽しませてくれました。



フェアリーがパーティーに登場！

### → 多文化共生を感じる誕生日パーティー

豪州は多文化共生社会としても知られており、私がこれまで参加した誕生日パーティーにも多様性を感じまし

た。例えば、メキシコにルーツのある子どもにわが子が招待された際は、スペイン語でお祝いの歌が歌われ、その文化に触れる良い機会となりました。さまざまなバックグラウンドを持つ人々が一堂に会し、互いの文化を尊重しながら楽しむ様子は、まさに豪州らしい風景だと感じました。

### → そして迎えるわが子の誕生日

私自身、現在小学生と幼稚園児の親として、子どもの誕生日をどのように祝うか苦慮しました。上の子の誕生日には、子どもの希望を聞き、屋内ミニゴルフ場で学校の友達を十人以上招待しパーティーを開催しました。たくさん子どもたちの面倒を見ることは大変でしたが、楽しそうな姿を見て、上の子の希望通りやってあげてよかったと感じました。また、下の子は、数多くのパーティーに招待されて楽しい体験を重ねており、自身の誕生日が近づくにつれ、会場やテーマについていくつも希望を伝えてきました。正直、親としては準備が大変だなあとも思いましたが、意向に最大限寄り添って一番楽しめる形でお祝いしてあげることにしました。

豪州で誕生日パーティーに参加することはわが子の成長を感じる機会であるとともに、異なる文化を理解し合う大切な機会でもありました。



早朝から公園の場所取りや飾り付けを行い、やっとの思いで開催